



先生のおすすめ絵本

あしたのぼくは・・・ 〈作・絵〉宮西 達也 〈出版〉ポプラ社



ぼくはピーマンとニンジンとはたべられないし、でんきをけてまっくらにするとこわくてこわくてねられない。でも、あしたのぼくはきっとなんだってできるはず！というお話。
「ぼくは～」の部分子ども達の名前に変えて読むと大喜び！
「○○ちゃんと一緒だ！」と共感したり、「○○くんはもう泣かないよ！」と教えてくれたりとたくさん反応してくれま
す。
また、「昨日は食べられなかった給食の苦手な野菜、今日なら食べられそう！」”おにごっこで昨日はつかまえられなかった子、今日ならつかまえられるかもしれない！”と子ども達を前向きな気持ちにしてくれる絵本で、つばめ組の子ども達が大好きな一冊です。
〈つばめ組 O 先生〉

いもほりバス

〈作・絵〉藤本ともひこ 〈出版〉鈴木出版



ねずみさんたちがバスに乗っておいもほりへ出かけるお話です。「おはようございバス」「おいもほりございバス」「しゅっぱつしバス」という、バスの台詞が面白いので、読んでいくと真似っこ遊びが始まって楽しくなります。畑に到着したねずみたちが、大きなおいもを掘り出せなくて困っていると、バスが一肌脱いでくれ、車両の先にドリルが出てきてものすごい勢いでおいもを掘り出してくれました。そして喜んだのも東の間。おいもがふっとんで火山まで飛んでいき、こんがり焼けてほくほくのやきおいもが出来上がってしまうのです。
たんぼぼ組の子ども達はおいもほりの当日、バスの中でこの本を初めて読んだのですが、楽しい展開が続くので、車内はずっと盛り上がっていました。自分が一生懸命に掘った経験が重なったのかもしれないね。
〈たんぼぼ組 S 先生〉

どろぼうがっこう

〈作・絵〉かこさとし 〈出版〉偕成社

どろぼうがっこう



山また山の村はずれにあるおかしなどろぼうがっこう。
くまさかとらえもん校長先生から出された宿題は、「明日までに何かどろぼうをやってこい！」。
しかし生徒のどろぼうたちが持ってきたものはとんでもないものばかり・・・次の日、夜に遠足に行くことになりました。夜に遠足！？どんな遠足になったのでしょうか。
夏休みのお楽しみ映画会で見た「どろぼうがっこう」。さくら組の子ども達は繰り返し絵本を読み、どろぼうになりきって園内のいろいろな物を盗む遊びに夢中です。「ぬきあし、さしあし、しのびあし・・・」友だちと息を合わせて歩く姿はどろぼうそのものです！ユーモアたっぷりの楽しい絵本、ぜひ読んでみてください。
〈さくら組 O 先生〉

※紙面で紹介している絵本の表紙画像の掲載には、出版社の許諾をいただいております。

読み聞かせノートより

納豆さんがね

〈作・絵〉とよたかずひこ
〈出版〉童心社



「ねばねば ぎゅっ ぎゅっ」なっとうさんたちがみんなうごいているよ。「ねば ねば ぎゅう ぎゅうぎゅっ・・・あ」つぶなっとうさんおこちゃった。そこにあらわれたのは・・・。給食が納豆の日だったので「今日たべた」「納豆好き」など反応してくれました。

〈こぼと組 Hさん〉

よるだけパンダ

〈作〉大塚健太 〈絵〉くさかみなこ
〈出版〉小学館



昼はにぎやか夜はガラガラの動物園。飼育員のお兄さんは夜は寝ていて動かないパンダのかわりに”パンダスーツ”を用意した。そしてそれをかばのカバたろうに着せるとたちまち夜の動物園も大人気。カバたろうだけでなく、きりんやコアラ、ぞうにバクなど他の動物もパンダスーツを着て、よるだけパンダに大変身！！
カバたろうがスーツを着るところ、パンダになりきる様子が面白おかしく子ども達も楽しんでくれました。
〈たんぼぼ組 Fさん〉



編集後記

季節はあっという間に進み今年も、もう少しですね。今年はお祭りやイベントがなくなり、季節を感じにくくなっていましたが、もうすぐやってくるクリスマス、サンタさんを子ども達は楽しみにしていますよね！幼稚園にもクリスマスツリーが飾られ、クリスマス会に向けて、子ども達のテンションも上がってきている様子がうかがえます。今年は色々制限がかかり、生活様式も変わる中、子ども達の変わず、元気に遊ぶ様子に幸せを感じました。来年も子ども達の笑顔と元気な声がたくさんあふれますように。
素敵なクリスマス&お正月を・・・
〈もも組 U〉